

政策対話（観光部）の概要

1 テーマ

「長野県観光のあるべき姿」としての「持続可能な観光」について

2 実施概要

(1) 日 時

令和3年11月26日（金）18時から19時30分

(2) 場 所（実施手法）

県庁第三応接室（ZOOMによるオンライン開催）

(3) 参加者（視聴者）

16名（観光関係事業者、観光にかかわる一般県民）

長野大学側：学生6名

県側：山岳高原観光課長、観光誘客課・国際観光推進室職員

3 対話での意見（概要）

区 分	意 見	意見に対する県の考え方	令和4年度予算への反映
「長野県観光のあるべき姿」としての「持続可能な観光」に必要なことは	<ul style="list-style-type: none"> ・旅行者のリピーター化には、人に会うことが重要で、地元の人との交流や体験型観光を取り入れることで再度訪れたい。 ・自然や伝統文化の活用など、長野らしさのアピールが必要。 ・見るだけでなく学びを掘り起こす観光が必要。 	<ul style="list-style-type: none"> ・特色ある観光テーマを活かした観光地域づくりの実践により、コアな信州ファン（リピーター）を獲得するため、令和3年度1月補正予算の「信州の観光地魅力向上実践事業」で意欲ある地域を支援してまいります。 <p>[参考：「信州の観光地魅力向上実践事業」]</p> <p>県が推進する特色ある観光テーマ※を活かした観光地域づくりの実践を支援。</p> <p>※①アウトドア、②ワイン、日本酒、ジビエ、③ユニバーサル対応、④旅行者を地域当事者として受け入れる信州ファンづくり</p>	<p>『信州の観光地魅力向上実践事業』 【61,050千円】[令和3年度1月補正]</p> <p>・左記事業について、明許繰越を行い、令和4年度に執行してまいります。</p> <p>『ユニバーサルツーリズム推進事業』 【3,198千円】</p> <p>・県内各地の取組のPRや専門人材の育成、旅行商品の造成支援等を実施してまいります。</p>

		<p>・なお、本県が定める「After コロナ時代を見据えた観光振興方針」（R2.9 策定）に基づき、①安全・安心な観光地域づくり、②長期滞在型観光の推進、③信州リピーターの獲得の具現化に向けて、各種施策を展開してまいります。</p>	<p>『「Japan Alps Cycling」ブランド構築事業』【4,400 千円】</p> <p>・県内各地の特色を活かした地域ルートの開発支援や、地域の取組を主導する人材育成等を実施してまいります。</p>
--	--	---	--